千葉県へようこそ！

千葉県知事　熊谷俊人

千葉県は古くは上総（かずさ）、下総（しもうさ）、安房（あわ）という三国からなり、温暖な気候と三方を海に囲まれた豊かな自然の恵み、東京・江戸に近いという地の利を生かした農業・水産業・醸造業によって発展してきました。

現代に入り、日本を代表する工業地帯の形成、成田空港の開港、京葉道路の開通などによって地域経済の活性化がもたらされ、人口が全国第６位、商業・工業・農業・水産業全ての分野で全国屈指の規模を誇る県となっています。

感染症の影響やデジタル社会の進展により、働き方やライフスタイルが変化しています。東京に隣接しながらも、暮らしやすく、地元でとれた食材を楽しむことのできる千葉に転入する方が増加しています。

今年は千葉県が誕生してから 150 周年を迎える節目の年であり、この機会に豊かな自然や多様な文化資源などの千葉県の魅力を発信していきます。ぜひ県内各地で開催される記念行事に足を運んで、未来の千葉県に思いをはせていただきたいと思います。

今後は圏央道の全線開通や成田空港のさらなる機能強化など、千葉県のポテンシャルが高まっていきます。新しく千葉県民となられた皆さん、ともに千葉の未来を切り開き、次代を担う子どもたちに素晴らしい千葉県を受け継いでいきましょう。

2023年3月

～表紙の写真～

「菜の花とチーバくん」

千葉県の代表的な花「菜の花」。食用の「なばな」は国内生産量の約3割を生産しています。9 月上旬～11月上旬に種をまき、1 月～2 月に旬を迎えます。

南房総市の道の駅「とみうら 枇杷倶楽部（びわくらぶ）」の菜の花畑に訪れたのは千葉県マスコットキャラクター「チーバくん」。

チーバくんについては、33ページをご覧ください。

目　次

千葉県のシンボル …… 1
千葉県のすがたとあゆみ …… 2
数字で見る千葉県 …… 3
千葉県の産業（商工業、農業、水産業） …… 4
県庁・地域振興事務所の所管区域 …… 6
鉄道網 …… 8
道路網 …… 10
道の駅 …… 11
県の主な施設（公園など、県立美術館・博物館、県立青少年自然の家、県民の森、県立図書館、スポーツ施設、その他施設など） …… 12
ちば県政情報　広報・広聴 …… 17
くらし …… 19
健康・福祉 …… 22
子ども・教育 …… 26
しごと …… 27
環境・まちづくり …… 29
登録・申請など …… 30
県内市町村一覧 …… 31
千葉県の情報発信 …… 32

※掲載されている情報は令和5年2月現在のものです。なお、所在地や電話番号などは、変更になる場合があります。

千葉県のシンボル

県章・県旗

県章は、カタカナの（チ）と（ハ）を図案化したものです。

県旗は、中央に県章を配し、地は希望と発展を表す空色、マークは菜の花の薄黄色で縁取ってあります。

（県章　明治42年12月28日制定）
（県旗　昭和38年7月29日制定）

県民鳥（ホオジロ）

県内に生息し、県民に最も親しまれている鳥として、この鳥が選ばれました。

（昭和40年5月10日指定）

県の魚（タイ）

本県にゆかりが深く、明るいイメージを持ち、本県の発展を象徴するにふさわしい魚として選ばれました。

（平成元年2月23日指定）

県の花（なのはな）

昭和29年4月、NHKが中心となり一般から公募しました。正式には決められていませんが、県民に広く親しまれています。

県の木（マキ）

本県の気候風土に合い、街路、公園、庭木など県民の目によく触れる木として選ばれました。

（昭和41年9月29日指定）

県民の日（6月15日）

1873（明治6）年6月15日に、木更津（きさらづ）県と印旛（いんば）県を合わせて千葉県が誕生しました。

この6月15日を「県民の日」と定めました。

（昭和59年3月26日制定）